

## 茨城県内大規模小売店等売上高状況（平成10年8月）

～前年同月比11.3%減～

### 1 概況

平成10年8月の茨城県内大規模小売店等売上高は、総額288億85百万円（11社173店舗）で、引き続き消費マインドが萎縮していることや、梅雨明けしたものの好天に恵まれず、月末には豪雨に見まわれるなどの天候要因もあり、前年同月比11.3%減（面積補正後）となった。

### 2 業種別の動向

#### (1) 百貨店（4社5店舗）

売上高は53億18百万円、前年同月比6.3%減となった。

主力の衣料品についてはベビー用品などの売れ行きがよかったものの、婦人水着、紳士カジュアル、寝装ギフトなどが低調であった。食料品については、ワイン、発泡酒、銘店（和洋菓子等）などがよかったものの、鮮魚、畜産品

などが低調であった。また、雑貨については時計などがよかったものの、宝石、貴金属などが低調であった。

#### (2) チェーンストア（7社168店舗）

売上高は235億66百万円、前年同月比12.5%減となった。

主力の食料品については、酒類、乳加工品、調味料などの売れ行きがよかったものの、麺類、卵、練製品、デザート類などが低調であった。また、衣料品については婦人水着などが低調であった。家庭用品については、オーディオビジュアル機器などがよかったものの、冷房機器などが低調であり、雑貨については殺虫剤などがよかったものの、洗剤などが低調であった。

大蔵省水戸財務事務所資料より

## 不法投棄発生状況

### 茨城近県における年度別不法投棄発生状況

	7年度	8年度	9年度
茨城県	155件	152件	174件
栃木県	89	82	集計中
群馬県	41	45	55
埼玉県	137	126	139
千葉県	106	100	114

- (1) 茨城の発生件数は他県と比較して50件以上の高水準になっている。
- (2) 各県とも減少傾向にあった不法投棄件数が、9年度から増加に転じている。
- (3) 茨城での不法投棄行為者の多い埼玉県での発生件数も高い。

### 茨城県内の地域別不法投棄発生状況

	7年度		8年度		9年度	
茨城県	県北	28件 (18%)	22件 (14%)	30件 (17%)		
	鹿行	34 (22)	32 (21)	33 (19)		
	県南	54 (35)	45 (30)	48 (28)		
	県西	39 (25)	53 (35)	63 (36)		
茨城県合計	155件		152件		174件	

- (1) 9年度は、各総合事務所管内とも前年度を上回っている。
- (2) 県南・県西総合事務所管内で、6割以上の不法投棄が毎年発生している。

県廃棄物対策課資料より